

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、消化器・一般外科では、「膵癌の新規感受性遺伝子の探索」（旭川医科大学 内科学講座 消化器内科学分野との共同研究）のご協力者からいただいた検体・診療情報等を使って、下記研究課題を新たに下記の共同研究機関と協力して実施するために、検体・診療情報等を下記研究代表機関に対して提供しています。

この新たな共同研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の本学での問い合わせ担当者もしくは研究代表機関の問い合わせ先まで直接ご連絡ください。尚、この新たな共同研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の検体・診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われる場合にも、同じく本学での研究内容の問い合わせ担当者もしくは研究代表機関の問い合わせ先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[共同研究課題名] 膵癌の新規感受性遺伝子の探索

[共同研究の研究代表機関及び研究代表者]

研究代表機関・研究代表者：国立大学法人 旭川医科大学 内科学講座 消化器内科学分野・教授 水上 裕輔
本研究に関する問い合わせ先：国立大学法人 旭川医科大学 内科学講座 消化器内科学分野・講師 高橋 賢治
電話：0166-68-2462（応対可能時間：平日9時～16時）

[利用・提供の対象となる方]

実施許可日から2029年3月までの間に当院で診療され、画像・血液所見または組織学的に診断が確定した日本人膵癌患者のうち、「膵癌の新規感受性遺伝子の探索」（研究責任診療科：消化器・一般外科、研究責任者：教授 本田 五郎）への協力にご同意いただいた方

[利用・提供している検体・診療情報等の項目]

検体：血液、生検および外科切除された組織

診療情報等：診断名、年齢、性別、入院日、既往歴、併存疾患名、検査結果（血液検査、画像検査、病理診断情報）、遺伝子検査の結果

[利用・提供の目的] （遺伝子解析研究：有）

高齢での発症が多い膵癌の中で、50歳未満の若年齢で発症した患者を対象に、新規の生殖細胞系列における遺伝子変異を特定する。

[主な共同研究機関及び研究責任者]

1. 順天堂大学医学部附属順天堂医院 消化器内科 教授 伊佐山 浩通
2. 東北大学大学院医学系研究科 病態病理学分野・教授 古川 徹 ほか

[研究実施期間および主な提供方法]

期間：研究機関長の許可日より2030年3月までの間（予定）

提供方法：□直接手渡し □郵送・宅配 ■電子的配信 □その他（ ）

[この研究での検体・診療情報等の取扱い]

倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした検体や診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[東京女子医科大学における研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

研究責任者：東京女子医科大学 消化器・一般外科 教授 本田 五郎

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 消化器・一般外科 川本 裕介

電話：03-3353-8111（応対可能時間：平日9時～16時）

[東京女子医科大学における機関長]

理事長 清水治